

Blickfeld 社とヘッドランプ搭載 LiDAR の共同検討を開始

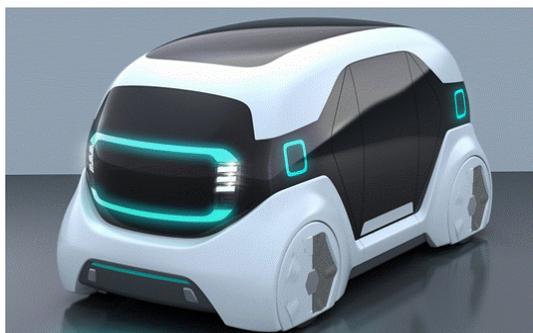
株式会社 小系製作所（本社：東京都港区、社長：三原弘志）は、LiDAR 技術の開発企業である Blickfeld GmbH（以下、Blickfeld 社、本社：ドイツ・ミュンヘン、CEO で共同創業者：Dr. Mathias Müller）と共同で、小型 LiDAR のサンプルを試作し、ヘッドランプに搭載するための検討を開始しました。

当社は、コネクティッド・自動運転・シェアリング・電動化などモビリティ変化への対応をはじめ、お客様・市場ニーズを先取りした先端技術の開発と迅速な商品化を図り、タイムリーに魅力ある商品を提供することを目指しています。その活動の一つとして、グローバルに最新の高性能 LiDAR 技術に関する情報収集・研究を進めており、この度、Blickfeld 社の LiDAR 技術を用いたヘッドランプの検討を開始しました。

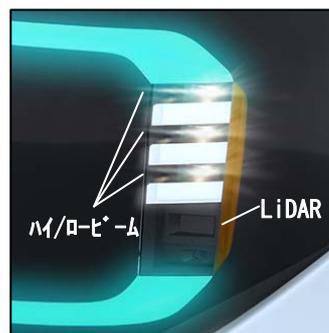
当社の自動車照明器技術と LiDAR 技術を組み合わせることにより、自動車メーカーは高性能な LiDAR をひとつの統合部品として車両に搭載することが可能となり、先進運転支援システム(ADAS)や自動運転システムでの採用が期待されます。

Blickfeld 社の 3 次元ソリッドステート LiDAR は、コア技術として、シリコン MEMS ミラーを採用、コンパクト化を実現することにより、自動車照明器内部への搭載を容易としています。これにより車両のデザインに影響を与えることなく、リアルタイム 3 次元マッピング、物体検知、或いは物体認識や追跡が可能となることが期待されています。

当社はこれからも、最先端の技術を追求め、お客様第一の製品開発に努め、クルマ社会の安全性・快適性の向上に取り組んで参ります。



センサ内蔵ランプ搭載コンセプトモデル



Blickfeld 社と開発中の
LiDAR

お問合せ先 株式会社 小系製作所 総務部 広報課 唐澤・水野・佐藤
TEL03-3447-5103 FAX03-3447-1520

(参考) Blickfeld 社について

Blickfeld 社は 2017 年にドイツのミュンヘンにて、自動運転や IoT に応用できる最新の LiDAR 技術を提供する企業として創業された。

同社は LiDAR に特化された特許技術である、シリコン MEMS ミラーに基づき、独自の LiDAR 技術を開発、大量生産市場に求められるコスト優位性と生産性を確保しつつ、最高水準の性能要求を満たしており、また、幅広い調整が可能のため、多種の用途に応えられるとしている。

Blickfeld 社の詳細についてはこちら：www.blickfeld.com